

令和 3年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	中澤和久
	全体計画			経費区分	-	内線	3630
事務事業名	4309 公民館活動事業						
所 属	130600 社会共創部・生涯学習推進課						
施 策	14011800 生涯学習の機会充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	100602 教育費・社会教育費・公民館費					
	事業	020000 公民館活動事業					
事業目的				事業概要・効果			
少子高齢化、情報化、国際化など社会環境が急速に変化する中、市民が生涯にわたり生きがいを求め、様々な学習活動、文化活動、ボランティア活動、地域づくり活動等に取り組む意欲に応えるための事業を推進する。				市民が生涯にわたり生きがいを求め、様々な学習活動、文化活動、地域づくり活動等に取り組む意欲に応えるため、成人講座などの各種講座を開催する。また、事業推進にあたっては文化芸術協会、公民分館をはじめとした各種団体と連携を図ることも視野に入れる。 地域づくりを進めるには、住民自らが主体性を持ち活動することが求められる。公民館の講座や事業を通じて市民が得られる達成感や喜びが、市民共創の地域づくりへの力となることが期待できる。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術講座等・他課との連携事業の実施 ・地域づくり推進委員会等団体の活動支援による小さな拠点づくり ・組織改正に伴う事業等の再検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術講座等・他課との連携事業の実施 ・地域づくり推進委員会等団体の活動支援による小さな拠点づくり
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術講座等・他課との連携事業の実施 ・地域づくり推進委員会等団体の活動支援による小さな拠点づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術講座等・他課との連携事業の実施 ・地域づくり推進委員会等団体の活動支援による小さな拠点づくり
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術講座等・他課との連携事業の実施 ・地域づくり推進委員会等団体の活動支援による小さな拠点づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術講座等・他課との連携事業の実施 ・地域づくり推進委員会等団体の活動支援による小さな拠点づくり

指標名	生涯学習センター・地域公民館等の延べ使用者数						
算式						単位	人
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	100,000	150,000	180,000	180,000	180,000	
	実績						
指標選定の理由	第6次須崎市総合計画に同じ						
最終年度目標の根拠	2019年度の現状値とコロナ感染症による受講者減を考慮						
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決算	令和3年度 予算
事業費		73,811	81,838
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	1
一般財源		73,811	81,837
人員数(人)	正規職員	0.6	0.6
	嘱託職員	8.7	8.7
	臨時職員	11.1	11.1
人員コスト	正規職員	4,180.8	4,180.8
	嘱託職員	27,396.3	27,396.3
	臨時職員	18,625.8	18,625.8
	計	50,202.9	50,202.9
市民一人当たりの経費		2.4	2.5
総額		124,013.9	132,040.9

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	1,609	講師謝礼1,575、謝礼33
10節 需用費	445	消耗品費380、食糧費64
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	10,890	公民分館交付金8,313、地域づくり交付金2,577等
その他	60,867	職員人件費等60,867

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2,680	講師謝礼等 2,680
10節 需用費	481	消耗品費等 481
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	13,348	公民分館交付金10,000、地域づくり交付金3,348 等
その他	65,329	職員人件費65,329 等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	学習活動で「教える」「教わる」ことが市民の生きがいになっている。様々な活動を通じて、住民間の交流が生まれ、つながりが出来ている。公民分館、地域づくり推進委員会等の活動を支援し住民主体による地域課題の解決の場となっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	新型コロナウイルスの影響により、中止する事業もあったが、状況に応じた感染防止対策を行い事業を実施することができた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	感染防止対策のため、消毒液等必要な物品について補助制度を活用した。また、事業中止に伴う不要額は減額した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新型コロナウイルスの感染防止のため、地域公民館、公民分館、地域づくり推進委員会等の事業を中止とする一方で、公民館活動が停滞しないよう、講座参加者、地域住民の協力により感染防止対策を講じながらの事業を実施することができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
-----------	------------

総合評価コメント

学びを基礎とした「ひとづくり、つながりづくり、地域づくり」を進めるとともに、他課等との連携を進める。

2次評価コメント

これまでの取組を総括し、市民にとってより身近に必要な活動をすすめる

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--